

事務事業評価シート

(H.29)No.	2154	(H.28)No.	2154
-----------	------	-----------	------

事務事業名	障害者相談支援事業(発達障害分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども発達支援センター	岡崎 みどり	

会計区分	事業コード	172011
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	障害者相談支援事業(発達障害分)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
発達障害を中心とした早期発見・早期対応のため、障害児相談と連携することで、相談体制の充実を図ります。
事業内容
名張市子ども発達支援センターでは、子どもの発達を心配する家族からの相談に対応し、適切な支援につながる初期相談機能を持たすこととしています。このため、言語聴覚士等専門職を配置している社会福祉法人に事業を委託し、初期相談の段階で家族に対して療育の理解を促し、円滑に専門相談につなぐことができる体制を確保します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)			
		【障害者相談支援事業委託】 発達支援に係る言語聴覚士等専門職による専門相談の実施 ・相談支援施設開設(247回) ・相談支援等件数(335件)		【障害者相談支援事業委託】 発達支援に係る言語聴覚士等専門職による専門相談の実施		

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		5,000千円		5,000千円	5,000千円	5,000千円	5,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	2,204		1,833	1,833	1,833	1,833
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	2,796	0	3,167	3,167	3,167	3,167
人工数	職員		0.08人		0.08人	0.08人	0.08人
	臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	600千円	0千円	600千円	600千円	600千円	0千円
①+②総事業費	0千円	5,600千円	0千円	5,600千円	5,600千円	5,600千円	5,000千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
子ども発達支援に係る事業の充実を社会福祉法人が運営する児童発達支援センターとの連携を密接に図りながら実施する事業として取り組みました。当該事業を含めた施策の推進が子育て・子ども支援と障害者福祉に係る市民意識調査の指標向上に寄与します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	
市単独で配置できない専門職員による支援を行います。発達支援の推進に当たり、子どもセンターを活用した取組を実施し、名張市内の全ての子ども達が地域や家庭の中で、安心して生活できる「産み育てるにやさしいまち名張」の実現を目指します。	6. 事務事業の取組に関する市の計画 名張市障害者福祉計画 ぱりっ子すくすく計画